

東国分中学校ブロック

第12回 義務教育学校の設置に関する検討委員会

開催日時：令和4年10月27日（木）

17：00～18：00

開催場所：市川市立東国分中学校

第12回検討委員会の主な内容

- プロジェクト会議の内容について
- 教職員による合同研修会について
- 子ども達の取り組みについて

<本日の次第>

1 委員長挨拶

2 報告

- (1) プロジェクト会議について（別紙1）
- (2) 教職員の取り組みについて
「合同職員研修会の実施について」
- (3) 子ども達の取り組みについて
 - ① 小小の連携について
 - ② 乗り入れ授業の実施について
 - ③ ふるさと探究科の取り組みについて
- (4) 今後、予定している取り組みについて

3 その他

<次回検討委員会の開催予定>

- 日時：令和5年2月中旬ごろ
- 場所：東国分中学校

2 報告

(1) プロジェクト会議について (別紙1 : プロジェクト会議だより⑫)

・第12回 プロジェクト会議

日 時	令和4年10月3日(月) 9時30分から10時30分
会 場	市川市立稲越小学校
参加者	各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内 容	①部活動の小中連携について ②ふるさと探究科の進捗について ③小小連携の進捗について

(2) 教職員の取り組みについて

「合同職員研修会」の実施について

3校の教職員の関係性を、より密接にすることを目的に、8月と10月に合同で研修会を実施しました。合同研修会の内容は以下の通りです。

<p>第1回 (8月29日) 東国分中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全体会1 <ul style="list-style-type: none"> ・統括校長より、合同研修会の趣旨についての説明。 ○分科会1 <ul style="list-style-type: none"> ・3校の教職員を3つのグループに分け、情報交換や課題などを話し合う。 ○分科会2 <ul style="list-style-type: none"> ・3校の教職員を5つの部会に分け、情報交換や3校の取り組みについて話し合う。 <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><5つの部会></p> <p style="text-align: center;">①ふるさと探究科部会 ②学力向上部会 ③生徒指導部会 ④児童生徒会部会 ⑤特別支援教育部会</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○全体会2 <ul style="list-style-type: none"> ・分科会1で出された意見について、各グループから発表し、全体で共有する。
<p>第2回 (10月12日) 曾谷小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全体会1 <ul style="list-style-type: none"> ・統括校長より、合同研修会の趣旨についての説明。 ○授業参観 <ul style="list-style-type: none"> ・曾谷小学校の6年生の「ふるさと探究科」の授業を参観する。 ○分科会 <ul style="list-style-type: none"> ・1回目の「分科会2」の内容から、各部会※で出された課題を整理し、解決策を話し合う。 ※前回の5つの部会に「学校保健部会」、「学校事務部会」の2つが追加されました。 ○全体会2 <ul style="list-style-type: none"> ・各部会で出された意見を全体で共有する。

第1回（8月29日）の様子



<全体会1の様子>

当日は、検討委員会の竹内委員長も参加し、「検討委員会に参加する度に、着実に進んでいると感じる。全国にも東国分爽風学園のような体制をとっている学校はあるが、このように3校の先生方が一堂に会して研修を行うことは少ないと思う。この東国分爽風学園の取り組みを、いろいろな場面で伝えていきたいと思う」との話がありました。



<分科会1の様子>

合同研修会に参加した教職員からは、「小学校と中学校で同じようなことを感じているんだと思った」、「爽風学園の子ども達は素直な子が多い」など、各グループとも、活発な話し合いが展開されました。

第2回（10月12日）の様子



＜和菓子テーマにふるさと探究科を学習する曾谷小学校の6年生＞

修学旅行に行った際に、日光市内にある和菓子屋などを訪ね、直接お店の方々に聞いてきた話を全体で共有し、その後、グループに分かれて話し合いました。



＜授業の様子を見る2校の先生方＞

「全体で出した意見以外で、何か気づいたことがある人は言ってください」など、各グループで活発な意見交換を行いました。

授業の参観後は、部会ごとに分かれ、前回の話し合いで出されたそれぞれの課題に対する解決策について話し合いました。今後は、7つの部会が、それぞれのテーマに沿って必要な取り組みを検討していくことを確認しました。

研修会を重ねることで関係性が深まった結果、今回の研修会では更に話し合いが盛り上がる様子が見られました。

今後、ふるさと探究科以外の教科の専門部会も立ち上げ、9年間を見通した学習計画等について検討していく予定です。

(3) 子ども達の取り組みについて

①小小の連携について

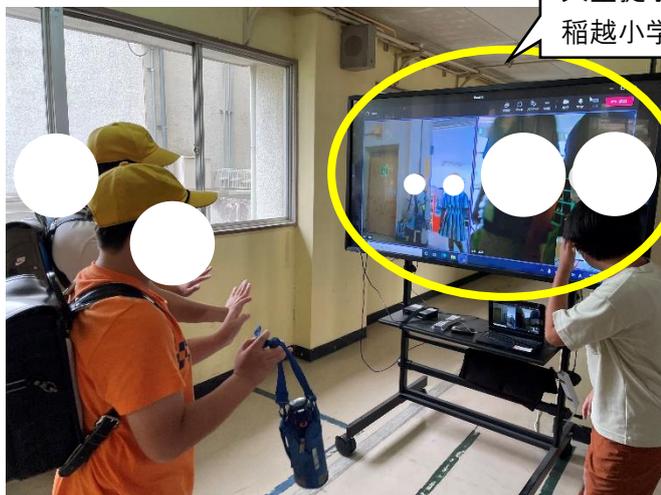
9月26日から30日の5日間、小学校2校合同の「あいさつ運動」を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、お互いの学校を訪れることはできないため、児童委員会の子ども達のアイデアから、2校の昇降口に、大型提示装置を設置し、画面を通してお互いに挨拶をする活動をしました。

<稲越小学校の様子>



<曽谷小学校の様子>



子どもたちからは、

「初日は戸惑ったが、次第にあいさつする子たちが増えてうれしくなった。」

「いまの子、保育園で一緒だった！知ってる！」と言った声が聞こえました。

②乗り入れ授業の実施について

昨年度から実施している、東国分中学校の数学の先生による、小学校の算数の授業への乗り入れ授業を、9月にも実施しました。

7月の「分数÷分数」に続き、9月は「比例とその利用」を実施しました。

他の教科の乗入れ授業の実施についても、引き続き検討していきます。

③ふるさと探究科の取り組みについて

今年度からスタートした、「ふるさと探究科～帰ってきたいふるさとを目指して～（SDG sを意識した探求学習を通して）」の取り組みの進捗は、以下の通りです。

<曾谷小学校の取り組み>

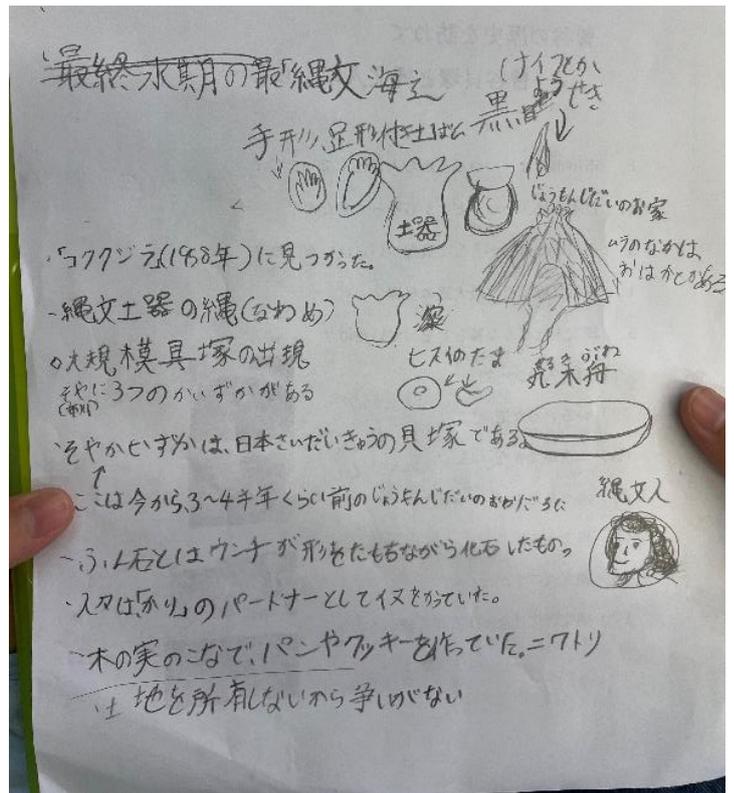
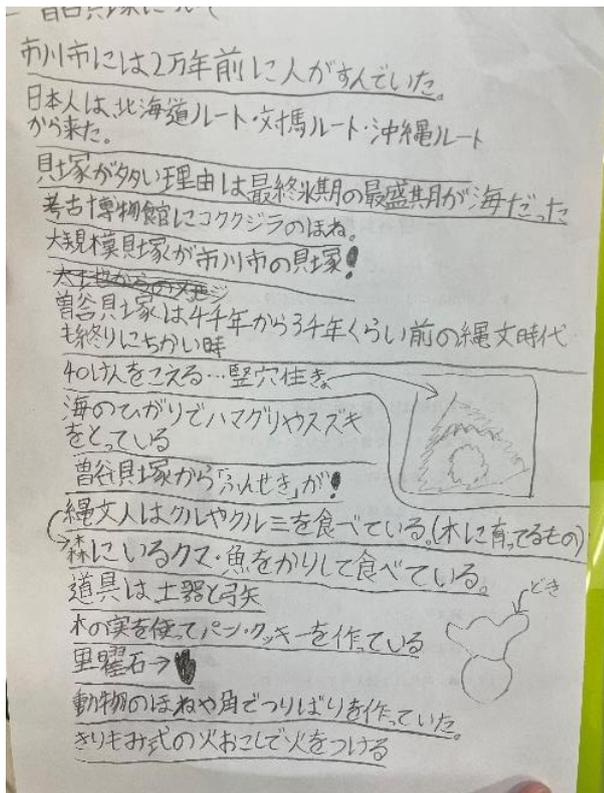
学 年	進 捗
3 年 生	2 年 生 で 学 習 を し た 「 町 探 検 」 の 学 習 を 発 展 さ せ 、 さ ら に 広 い 地 域 の 事 を 調 べ て い る 。
4 年 生	社 会 科 や 理 科 の 「 水 」 に 関 す る 学 習 か ら 発 展 さ せ 、 国 分 川 調 整 池 に つ い て 調 べ て い る 。
5 年 生	地 域 の 魅 力 を 発 信 す る た め 、 地 域 の 特 徴 に つ い て 調 査 を 進 め て い る 。 具 体 的 な 取 り 組 み と し て 、 「 曾 谷 貝 塚 」 に つ い て ボ ラ ン テ ィ ア ガ イ ド の 方 か ら 話 を 聞 い た 。 ※
6 年 生	社 会 科 で 学 習 し た 「 日 本 の 伝 統 文 化 」 を 発 展 さ せ 、 「 和 菓 子 」 に つ い て 調 べ て い る 。

※5年生の曾谷貝塚の授業の様子



<ボランティアガイド「市川案内人の会」の方の話を聞く5年生>

ボランティアガイドの方からは、曾谷貝塚がいつの時代にできたものなのか、そこで暮らしていた人々（縄文人）はどのような生活をしていたのか、また使用していた道具（縄文土器や黒曜石を利用した道具）などの話を、パワーポイントを使って説明して頂きました。



絵を描いてメモを取るなど、真剣に話を聞く様子が見られました。

<稲越小学校の取り組み>

学 年	進 捗
3 年 生	市川の「梨」について、地域の梨園に見学に行くなどして調べている。
4 年 生	「環境」をテーマに学習を進めており、ビーチクリーン（海岸清掃）の活動を行う予定。
5 年 生	社会科で学習した「米作り」について、実際に米作りを体験する活動を実施している。 今後は、学習でまとめたことを曾谷小学校の5年生に発表する予定。
6 年 生	「SDGs」について調べ、自分たちの地域に何ができるかを考える学習を進めている。

<東国分中学校の取り組み>

「キャリア教育」や「進路学習」、「校外学習」などに関連させて実施する予定。

合わせて、ふるさと探究科に関する情報を、3校の職員で共有するために、市内の学校で共通利用しているシステムの中に「ふるさと探究科フォルダ」を作成し、3校の職員がいつでも学習計画や資料を確認できるようにしました。

(4) 今後、予定している取り組みについて

東国分爽風学園の3校と、国分小学校、中国分小学校の2校を加えた5校による、「部活動の小中連携」について検討しています。

これまでに検討した内容は以下の通りです。

○小中連携の方向性

・国から、休日の部活動を段階的に地域へ移行する考えが示されており、「地域」と連携を図りながら「これからの部活動の形」を考えて行く必要がある。

○今年度の取り組み

ア 地域指導者の募集

<実施に向けた具体案>

- ・学校運営協議会等を通じて、地域の方々に部活動の指導ができる方を募集し、その中から、対応できる部活動からお願いすることを検討していく。

イ 小中連携の第1弾として、東国分爽風学園の2校の小学校と国分小学校、中国分小学校の児童を対象に、東国分中学校の部活動見学を実施

<実施に向けた具体案>

- ・実施時期 令和4年11月と令和5年2月の計2回実施予定
- ・実施時間 午後3時30分から午後4時30分
- ・実施場所 東国分中学校 校庭、体育館、音楽室、コンピューター室など

●体育系…野球部、サッカー部、男女バスケットボール部、バトミントン部、女子バレーボール部

●文科系…吹奏楽部、美術部、コンピューター部、英語同好会

今回の提案に基づき、東国分爽風学園の3校と、国分小学校、中国分小学校を加えた5校で調整し、具体的な取り組みを進めていきます。

現在、11月中旬ごろの実施に向けて学校間で日程の調整をしています。